IMAGE DATA PROCESSING SYSTEM

Patent number:

JP59191685

Publication date:

1984-10-30

Inventor:

TAKEUCHI NOBUITSU

Applicant:

TOSHIBA KK

Classification:
- international:

.___.

G06K15/22; B41J5/30; G06K15/12

- european:

Application number:

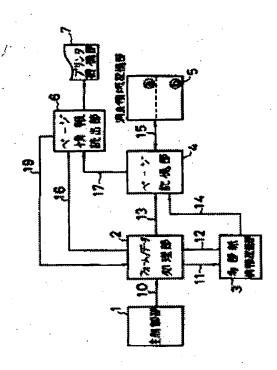
JP19830066014 19830414

Priority number(s):

Abstract of JP59191685

PURPOSE:To save the memory capacity by providing an erasion area memory part which stores the contents obtained before and after development of data on an erasion area separately from each other and switching the contents obtained before development of data to updata the contents of a page memory part after development of data.

CONSTITUTION: The information transferred to a main control part 1 is sent to a form/ data processing part 2, and the information on the papers of large circlation is stored in a largecirculation paper information memory part 3. The form information is developed to a page memory part 4. When this development is over, the erasion area is informed to the part 4. Then the image developed to an erasion area memory part 5a is stored. The part 2 develops the transferred information equivalent to a sheet on the part 4. When this development is over, a page information read part 6 reads out contents and send them to a printer mechanism part 7 to perform printing of the first edition. Then the part 2 inquires of the part 3 about the modification information on the second edition and rewrites the contents of the part 4. If the erasion information is available, the image of the first edition is stored in a memory part 5b. And at the same time, the image is developed to the erasion area. Then the second edition is printed in the same way.



Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

(19) 日本国特許庁(JP)

OD 特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭59—191685

(1) Int. Cl.3	識別記号	庁内整理番号 7208-5B	❸公開 昭和	1159年(1984)10月30日
G 06 K 15/22 B 41 J 5/30		7810—2C	発明の数	1
G 06 K 15/12	. •	7208-5B	審査請求	未請求
#G 06 F 3/12	٠	7208—5B		(全 4 頁)

❷イメージデータ処理方式

昭58-66014 创特

昭58(1983) 4 月14日 @出

竹内伸逸 の発

青梅市末広町2丁目9番地の1

東京芝浦電気株式会社青梅工場

⑪出 願 人 株式会社東芝

川崎市幸区堀川町72番地

人 弁理士 鈴江武彦 外2名

1. 発明の名称

イメージデータ処理方式

2. 特許請求の範囲

ペーツ記憶部に展開された1頁分のデータを 銃出し、プリンタ機構部へ転送することにより、 所望の多部紙印刷を得る電子写真式プリンタに おいて、外部よりフォーム情報及びデータ情報 を受信し、それを上記ページ記憶部へ展開する と共に、フォーム情報から外部紙幣報を分離し 多部紙情報記憶部に記憶させ、該多部紙情報記 億部より各部の修飾情報を得、それに見合った 処理を行ない上記ページ記憶部の内容修正を行 なりイメーシデータ処理部と、各部紙における 消去領域のテータ展開以前の内容とデータ展開 後の内容とを別個に印刷イメージのまま配像す る消去領域記憶部とを有し、上記イメージ処理 部は上記多部紙情報記憶部より多部紙情報を得く その中に消去領域が存在することを検出すると、 フォーム展開後の消去領域を上記消去領域記憶

部に記憶させ、データ展開後の消去領域が存在 する部紙の処理時、データ展開前に記憶された 内容と入替え、上記ペーツ記憶部の内容を変更 する様に指示するととを特徴とするイメージデ ータ処理方式。

- 3. 発明の詳細を説明

〔発明の技術分野〕

本発明は電子写真式プリンタに採用されるイ メージデータ処理方式、具体的には上記プリン タの多部紙伝票の印刷において、その何枚目か に消去領域が存在する場合のイメージデータ処 理方式に関する。

〔発明の技術的背景とその問題点〕

近年、情報処理システムの出力装置として、 レーサピームプリンタ等、電子写真式のプリン タが用いられるよりになって来た。との種ペー シプリンタは制御部にて印刷用紙1 頁分にプリ ントアウトすべきテータをドットパターンの形 式でページメモリ上に展開(咎込み)し、それ を読出しプリンタへ送出することにより所望の

印刷結果を得ている。

ところで、上記ペーンプリンタにフォームオーバレイ機能を持たせることにより、プリンタ
蝦栗紙の如く、予め規定フォーマットに印刷された特定の用紙を用いることなく、データプリントの際、データと同時に規定フォーマットを
印刷することが出来る。

するものである。

このため、消去領域のデータ展開以前の内容とデータ展開後の内容を別々に、印刷するる内容を別々に、印刷するる内容を領域を配館で一方を、のまま記憶する消去領域を日間である。 では、多部紙情報の中に消費が存在した。 では、まずフォーム展開後の消去領域を記憶が存在には、 では、できる。 には、できる。 には、できる。 には、できる。

〔発明の契施例〕

以下、図面を使用して本発明に関し詳述する。 第1図は本発明が実現される装盤の実施例を 示すプロック図である。図において、1は主制 御部である。主制御部1は印刷すべき伝票についてホストコンピュータ(図示せず)より入力 されたコマンドを解釈し、以降の伝票発行動作 を管理する。2はフェーム/データ処理部であ 従がって、フォーム・データの両方の情報を記憶しておかなければならず、記憶容量が非常に大きなものになってしまう。又、フォームを展開しなおす等で無駄な時間がかかってしまうという欠点があった。

〔発明の目的〕

本発明は上記欠点に鑑みてなされたものであり、多部紙伝祭の印刷を行なり際、そのりちの何枚目かに消去領域が存在する場合の処理において、その消去領域を記憶することにより、ペーン記憶部の容量節約と処理の高速化をはかったイメーシアータ方式を提供することを目的とする。

(発明の概要)

本発明は、電子写真式プリンタにおいて、多部紙の伝票を印刷するとき、そのうちの何枚目かに消去領域(マスク邢分)が存在する場合、その消去領域を記憶することにより、消去後フォーム及びデータを再展開することなく、消去部分のみの操作で消去又は復帰させる様に制御

-1-

り、上記主制御部 1 より、データ転送ライン10 を介して到来するフォーム情報及びデータ情報 を解読し分類する。

3 , 4 , 5 は本発明にて使用されるメモリでであって、それぞれ、多部紙情報記憶部、情告領域記憶部である。多部紙を登部紙を登部紙を登印をはないのののでは、できる。 4 人ののでは、できる。 4 人ののでは、できる。 5 にはなって、でいる。 6 人ののでは、でいる。 6 人ののでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのではないのでは、ないのではないのではないのではないでは、ないのではないのではないのではない

尚、10は印刷すべきフォーム情報及びデータ情報の転送ライン、11はフォーム情報のうち各部紙に必要な情報を多部紙情報記憶部3に記憶させる径路、12はその部数で必要な情報

第2図は本発明の概略動作を示すフローテャートである。

- 7 -

ステップ 2 0 5 の処理に入り、フォーム/データ処理部 2 は径路 1 6 を介して 1 部目の 情報処理が終了したことをペーツ情報就出部 6 に知らせる。ページ情報就出部 6 は径路 1 7 を介して 4 小り記憶内容を説出し、 径路 18 を介してプリンタ機構部 7 に送り、 1 部目の印刷が終了したり、 その旨径路 1 9 を介してフォーム/データ処理部 2 に知らせ、ステップ 2 0 6 の処理に移る。

ず)から主制御部 1 に転送されると、主制御部 」は、フォーム情報と1葉分のデータ情報をフ ォーム/データ処理部2に送り、ステップ 202 の処理を起動する。フォーム/データ処理部 2 は、まず、フォーム情報の内、多部紙に関する 情報、本発明実施例においては、2部目に消去 領域があり、3部目で復帰されるという情報を、 ライン11を介して多部紙情報記憶部3に記憶 する。又、フォーム情報そのものを径路13を 介してペーツ記憶部4上に展開する。フォーム **憎報の展開が終了したらステップ 2 0 3 の処理 に移り、多部紙情報記憶部3は径路」 4 を介し** て消去領域の存在とその領域をページ記憶部ィ **に知らせる。そして、径路15を介して、消去** 領域記憶部5のセクションQにページ記憶部4 に展開されたイメージをそのまま記憶する。

次にステップ 2 0 4 の処理に移り、フォーム/ アータ処理部 2 は既に転送された伝票 1 葉分の アータ情報を径路 1 3 を介してページ記憶部 ↓ 上に展開する。データ情報の展開が終了すると

— B —

その消去領域に展開する。多部紙情報記憶部 3 に記憶された 2 部目の修飾操作が終わると、 ステップ 2 0 7 の処理に移り、ステップ 2 0 5 の1 部目と同様に 2 部目の印刷を行なり。

2部目の印刷が終ると、ステップ208の処 理に移り、フォーム/アータ処理部2は、多部 紙情報記憶部 3 に 3 部目に対する修飾情報があ るか否かを確かめる。多部紙情報記憶部3には、 2 部目で消去した領域を復帰せよという情報が あるので、その旨、径路14を介してページ記 憶部4に知らせる。ページ記憶部4は、ステッ プ 2 0 6 の処理で消去領域記憶部 5 のセクショ ンDに記憶されたイメージを消去領域に展開す る。その後、ステップ209の処理に移り、ス テップ205、201と同様の方法で3部目を 印刷する。これで3部1葉の伝票は出来る。そ の後、ページ配億部4の内容を1部目の内容に 戻し、 ステップ 204の処理に移り、 ステップ 2 0 4 ~ 2 1 0 の処理を繰返じ、3部1 葉の伝 票を印刷し続ける。

〔発明の効果〕

以上説明の如く本発明によれば、多部紙印刷時、そのうちの何枚目かに 消去領域が存在する場合のイメージデータ展開処理において、その消去領域を記憶することでフォーム 情報全てを記憶する必要がなくなり、従がってそれに要する記憶容量の節約をはかることができる。更に、フォーム再展開に要する時間を削減でき、従がって印刷の高速化がはかれる。

4. 図面の簡単な説明

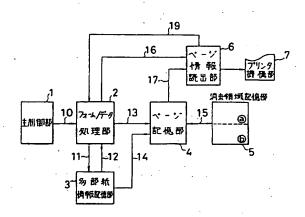
第1 図は本発明を実現する装置の契施例を示すプロック図、第2 図は本発明の概略動作を示すフローチャートである。

1 ··· 主制御部、2 ··· フォーム/データ処理部、3 ··· 多部紙情報記憶部、4 ··· ページ記憶部、5 ··· 消去領域記憶部、6 ··· ページ情報競出部、7 ··· プリンタ機構部。

出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦

-11-

第 1 図



第 2 図

